

# 奈良県情報システム最適化計画の概要

## 情報システム最適化推進の目的

1. コスト削減
2. セキュリティ対策の向上
3. 業務効率の向上

共通機能や共通データの一元化、再構築にあたっての業務の見直し等、全体最適化の視点に基づいた効率的な開発・運用をめざすことにより、業務単位で開発・運用を行ってきたことによる機能重複やデータ入力作業等の重複を排除し、システムの開発・運用コストの抑制と共に、システム開発運営の全体最適化の推進を図る。

### 現 状

#### ■これまでの取り組み

- ① 予算要求前の事前審査
- ② 「情報システム相談窓口」の設置
- ③ 「積算ガイドライン」の整備  
→ SE単価の適正化
- ④ CIO補佐の任用(情報システム最適化マネージャー)  
→ 技術面の支援

他県と比較して、  
高コスト体質となっていない

### 全体最適化の基本方針

#### ■現在の弊害

重複

不統一

#### ■全体最適化の3つの原則

<物理面>  
統合  
集約

外部資源の  
活用

<機能面>  
標準化  
共通化

#### ■目的(めざすもの)

- ① コスト削減
- ② セキュリティの向上
- ③ 業務効率の向上

### 情報システム最適化計画の内容

1. 共通基盤システムの構築
2. 個別業務システムの統廃合
3. ネットワークの適正化
4. 汎用機の継続利用
5. ハードウェア統合
6. ソフトウェアの標準化
7. 調達ガイドラインの整備

約5億円削減  
(H21~H25)